

個別ワーキンググループについて

① 住民避難に着目したタイムライン検討WG【足立区：千住】

検討事項

被災者の最小化を目的とした、多数の避難者・訪問者の最適な避難行動
（住民の避難、地下街からの避難、訪問者の避難）

構成員イメージ

座長

東京都：避難に関する部局、都バスに関する部局

足立区：避難に関する部局、商業施設に関する部局、福祉に関する部局、
教育に関する部局

隣接区（北区）：避難所に関する部局

警視庁：道路交通規制に関する部局、避難誘導に関する部局

東京消防庁：救助に関する部局、救急搬送に関する部局

鉄道事業者：鉄道の運行に関する部局、施設利用者の避難に関する部局

バス事業者：バスによる避難を相談できる部局

東京電力(株)：電力供給に関する部局

(株)NTT東日本：避難情報の伝達手段の提供

地下街施設管理者：地下街利用者の避難を相談できる部局

自主防災会：住民の避難を相談できる部局

消防団：住民の避難を相談できる部局

民生委員：住民の避難を相談できる部局

事務局全機関

今後の検討会の体制について（1-2）

個別ワーキンググループについて

② 避難行動要支援者施設に着目したタイムライン検討WG【板橋区：高島平】

検討事項

被災者の最小化を目的とした、一人での避難が困難な方の最適な避難行動
（高齢者施設からの避難、障がい者施設からの避難、独居高齢者の避難）

構成員イメージ

座長

東京都：避難に関する部局、福祉施設に関する部局

板橋区：避難に関する部局、福祉施設に関する部局

警視庁：道路通行規制に関する部局、避難誘導に関する部局

東京消防庁：救助に関する部局、救急搬送に関する部局

(株)NTT東日本：情報伝達に関する部局

福祉施設管理者：施設利用者（高齢者、障がい者）の避難を相談できる部局

集合住宅施設管理者：居住者（高齢者、障がい者）の避難を相談できる部局

バス事業者：バスによる避難を相談できる部局

タクシー事業者：タクシーによる避難を相談できる部局

事務局全機関

今後の検討会の体制について（1-3）

個別ワーキンググループについて

③ 交通の運行状況に着目したタイムライン検討WG【北区：赤羽周辺】

検討事項

被害の拡大防止を目的とした、道路交通・鉄道交通の最適な運行状況
（避難と交通の関係、水防と交通の関係、退避と交通の関係）

構成員イメージ

座長

東京都：避難に関する部局、水防に関する部局、都道（アンダーパス部など）に関する部局、都営交通に関する部局、都バス（ターミナル含む）に関する部局

北 区：避難に関する部局、水防に関する部局、区道通行規制に関する部局

警視庁：道路通行規制に関する部局、避難誘導に関する部局

東京消防庁：救助に関する部局、救急搬送に関する部局

東京国道事務所：国道通行規制に関する部局

東京地下鉄(株)：地下鉄の運行に関する部局、赤羽岩淵駅の止水対策に関する部局

東日本旅客鉄道(株)：JR東北本線荒川橋梁への水防対策

東京電力(株)：電力供給に関する部局

バス事業者：バスによる避難を相談できる部局

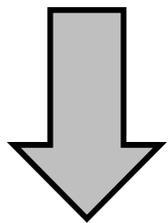
タクシー事業者：タクシーによる避難を相談できる部局

事務局全機関

今後の検討会の体制について（2）

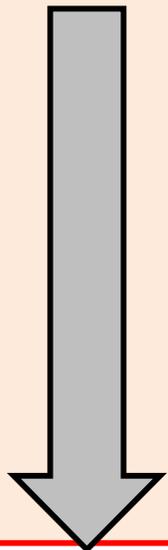
今後のスケジュール及びWG設置

◆ H26.8.21 荒川下流タイムライン検討会(第1回)



H26.12.3 荒川下流タイムライン検討会 WG
・対象メンバー・エリア・ハザードについて議論

◆ H26.12.18 荒川下流タイムライン検討会(第2回)



WG

災害時に具体的な業務を担当する者で構成するWGを設置

①住民避難WG 【足立区：千住】	②避難行動要支援者施設 WG【板橋区：高島平】	③交通の運行状況WG 【北区：赤羽周辺】
---------------------	----------------------------	-------------------------

WGを適宜開催

とりまとめWG
・荒川下流TL試行案（素案）について議論

◆ H27年度出水期前 荒川下流タイムライン検討会(第3回)

荒川下流タイムライン試行案の公表

WGの委任事項について

- ・会議開催の招集について
- ・検討手法について
- ・公開に関する内容について

とりまとめWGについて

- ・検討会組織による個別WGのとりまとめ
- ・荒川下流TL試行案(素案)について議論